

あくまでも「社員の皆さん協力お願いします」ではないですか?!

「安否確認訓練」に見え隠れする会社の姿勢!!

一昨年11月29日、昨年8月6日に続いて三度目の「安否確認訓練」が全職場一斉に3月4日実施されます。今回私たちの職場では「安否確認事前送信テストについて」という掲示も2月26日に貼り出し「2月20日に会社からのテストメールをアドレスを登録している社員の携帯電話に送信したがスマートフォン等への機種変更で送信できない場合があるので、2月27日の10時に会社からメールを送るので当日休みの社員も含めて必ず回答を行い管理者に報告を行うこと」と伝達し、点呼でも二度に渡って「必ず回答を行うこと!」と周知しています。

しかし、業務用のPHSではない個人所有の携帯電話を会社の都合で活用し、休日や昼休みの自己の時間に回答・報告させることについて「必ず回答を行うこと!」と当たり前のように言うのはおかしいと思いませんか?!「個人情報のメールアドレスは教えたくない」と考えつつも多くの社員がメルアドを登録していると思います。前回の「訓練」の時に職場で話題になったように「会社のシステムにメルアドを登録してから迷惑メールが多く届くようになって困った」ということはありませんか?!「個人情報」を会社のシステムに登録するよう命令調で当たり前のように言われることに対して違和感を感じませんか?!

以前にも朝の点呼で「優良社員表彰」を行った後で一段高い点呼台に立った科長が「ボーッと手を組んで立っていないで拍手くらいしたらどうですか」と言ったことがありましたが、会社が企業として様々な施策を推進することはあっても、拍手するかどうかは「社員の心の問題」です。そこまで踏み込むのは「パワーハラスメント」です。

「業務」と「それ以外の事柄」はしっかり区別すべきだと思いませんか?!「社員は会社の言うことに疑問を持たず黙って従え!」という会社の姿勢が今回の「訓練」でも現れているとは思いませんか?!